



企業版ふるさと納税で 不法投棄ゼロのまち鈴鹿を 応援してください！！



不法投棄件数の内約20%が処理困難物や家電4品目となっています。

平成17年度『処理困難物一斉回収の日』



不法投棄ゼロのまち鈴鹿
を実現するために



商品の購入から処分までの適切な過程を周知することは、事業者の責務です。

企業版ふるさと納税制度の概要

国が認定した地方公共団体の地方創生に関する取組に対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除する仕組みで、平成28年度に開始されました。社会貢献、地方公共団体とのパートナーシップの構築または地域資源などを活かした新事業の展開につながります。令和2年度の税制改正により、更なる充実・強化を目的とし、本制度の拡充・延長が決定し、最大約9割の控除を受けることができます。

※支援いただきたい事業は裏面を御覧ください。



👉
制度の詳細や手続きなどは
こちらから（鈴鹿市HP）

寄附の申し出に関すること

財政課 TEL 059-382-9041
FAX 059-382-9040

制度に関すること

総合政策課 TEL 059-382-9038
FAX 059-382-9040



三重県鈴鹿市

処理困難物の処理方法が分からなかった結果・・・。



不法投棄に対する対策

監視カメラの設置



地域によるボランティア清掃

不法投棄禁止看板による注意喚起

不法投棄される前に、

処理困難物一斉収集を実施し、不法投棄をゼロにしたい。

(対象物)

タイヤ・消火器・エンジンオイル
プロパンガスボンベ・塗料

平成 17 年度実施



企業版ふるさと納税を活用して取り組みたい
Eco ステーション～処理困難物一斉収集の日～事業

家庭から排出される廃棄物のほとんどのものが、ごみ集積所を経て、鈴鹿市の廃棄物処理施設に持ち込まれます。

しかしながら、家電 4 品目やタイヤ・消火器などの処理困難物については、**販売店や、専門店などに持込むことでしか処理することができず**、処理方法がなかなか周知されていないのが実情です。

鈴鹿市と地域住民による不法投棄ゼロの取組にさらに、販売店を始めとする事業者の皆様から、不法投棄を未然に防ぐためにこの事業に御協力を賜りますようお願いいたします。



企業版ふるさと納税を活用して取り組みたい
Eco ステーション～処理困難物一斉収集の日～以外の事業

すずか未来デザイン LABO



雇用促進プロジェクト



ものづくり企業活性化プロジェクト

～誰一人取り残さない、災害対応の実現に向けて～
災害時多言語コールセンターの導入



障がい者の社会参加応援プロジェクト
(音声化のための環境整備事業)



～「ろすのん」の笑顔が伝える ご飯の大切さ～
子どもの食ロス削減事業 in 鈴鹿



『さあ、きっともつと鈴鹿。』で子育て
「すずっこまんなかプロジェクト！」



※ご寄附をお申し出いただく時期によっては、実施が難しい場合がございます。ご希望の取組がありましたら、まずはお気軽にご相談ください。